

地域を支える人づくり 地域とともに歩む学校づくり

特色ある教育活動「教科横断型の学習を充実し、グローバル人材の育成を目指します。」

1 国際理解教育 ～英語教育～

【ねらい】 ネイティブスピーカーとの交流から、国際感覚を養い、コミュニケーションの基礎を養う。

【対象学年】 5年・6年

【場 所】 東京グローバルゲートウェイ（TGG）

国際理解教育、とりわけ英語に特化した取組を展開します。英語教育の推進と国際理解教育の充実、発展を図り、日頃の英語の授業の充実と教員の授業力向上を目指すために、5年の学年末に英語学習の集大成として、東京グローバルゲートウェイの活用を位置付け、国際感覚を養い、コミュニケーションの基礎を養う教育活動を展開します。いずれは進級した6年時において、2度目の東京グローバルゲートウェイでの体験学習と、英語を母語とする外国大使館との交流など、国際理解教育の充実を図ります。



2 伝統文化の推進 ～俳句づくり～

【ねらい】 俳句の学習を通じて、日本の伝統文化に慣れ、親しみ、句会を通じて豊かな人間関係を築く。

【対象学年】 全学年

5.7.5との17音で情景を示すのが俳句です。言葉遊びから簡単に学ぶことができる特徴があります。国語の教科書には1年生から季節を感じる言葉の学習があり、季節で感じたことを17音で表現することは低学年でもできます。季節ごとに俳句づくりと句会を行うことで、日本の伝統文化に親しみ、句会を通じて互いに豊かな人間関係を育む、つまり、児童理解、学級・学年経営に通じる教育活動です。



3 体力向上 ～キッズアスレティックス～

【ねらい】 陸上競技を通じて、走・跳・投の技能を高め、体を動かす楽しさを実感する。

【対象学年】 4年・5年

体力の基礎となる陸上競技を通じて「走る」「跳ぶ」「投げる」に特化した活動です。キッズアスレティックスとは、日本陸上連盟認定のジュニア向けアスリート育成プランであり、アジア諸国を中心に取り組みされているプログラムです。専門スタッフの中にはオリンピックや世界選手権出場経験者がおり、体育の指導で難しい陸上の指導方法を教員は学びます。



4 地域の歴史と伝統 ～山王祭～

【ねらい】 山王祭の歴史と伝統、取組を学び、地域への愛着を高め、地域の一員として自覚をもつ。

社会科の地域学習を主とする3年と4年が取り組みます。ねらいの実現は、「社会科」の目標達成と「ちよだ楽」の目的に通じるものがあり、自分たちが生活している地域の歴史と伝統を学ぶよい契機となります。この学習は、5年の婦恋での現地小学校との交流において、千代田区の特徴を発信する活動へとつながります。



5 環境教育の推進 ～ビオトープ～

【ねらい】 都会における生態系を学び、自然の営みに気付く。

本校にはビオトープがあり、春にはカエルの産卵やオタマジャクシを観察するなど、日常的に自然の営みにふれることができます。現在、校庭にあるビオトープを循環型として再整備し、都会における生態系を学ぶ機会とします。5・6年による飼育委員会が維持管理をし、ビオトープ状況を全校に発信します。また、玄関先には簡易型循環ビオトープ水槽型を設置し、環境委員会で話し合いながら、ふだん飼育する機会が少ない生き物(例:ホタル)にふれあう機会とします。

